



福岡医発第852号(地)
平成18年 7月14日

小郡三井医師会長 殿



福岡県医師会
会長 横倉 義武



日本医師会が実施する平成18年度改定に対する「緊急レセプト調査」
へのご協力について

日医総研が実施する「緊急レセプト調査(プレ調査)」につきましては、北海道、石川県、静岡県、福岡県を対象に実施され、貴会役員のご協力をお願い申し上げておりましたが、プレ調査の4月速報値において、予想以上のマイナス影響が報告されたことから、今般、日本医師会において全国規模の調査を実施することとなり、本会に対し別紙のとおり協力依頼がありました。

本調査は、7月1日からの療養病床における医療区分・ADL区分に基づく評価の導入の影響も含めた平成18年度診療報酬改定の実態を把握し、今後の診療報酬改定のための重要な基礎資料とすることを目的として実施されます。

具体的な調査の内容は、日本医師会会員の診療所および200床未満病院の1/20を無作為抽出した医療機関を対象とし、平成17年と平成18年の6月・7月・8月・9月診療分の請求書データ(入院、入院外、老人保健、医保単独・公費併用別の件数、実日数、点数)を「調査票(社保・国保)」にご記入の上、FAXで日本医師会に直接お送りいただくというものです。(6月診療分の報告時には「基本情報シート」も併せて送信)

つきましては、貴会会員の調査対象医療機関リストを別紙のとおりお送りいたしますので、本調査へのご協力につきまして貴会におかれましてもご高配賜りますようよろしくお願いいたします。

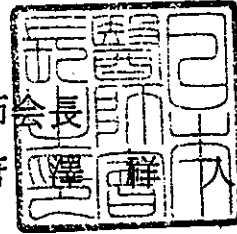
小郡三井医師会より

担当理事 蒲池 壽・廣瀬真恵



都道府県医師会長 殿

日本医師会
会長
唐澤



平成18年度改定に対する「緊急レセプト調査」への
ご協力について（依頼）

今般、平成18年度診療報酬マイナス改定の影響を検証するために、「緊急レセプト調査」を実施することといたしました。

今回の改定後、日本医師会は「緊急レセプト調査（プレ調査）」を日医総研に依頼し、北海道、石川県、静岡県、福岡県を対象に、4月～6月診療分について実施しているところではありますが、4月の速報値において、予想以上のマイナス影響が出ている報告がなされております。

この状況を踏まえて、今般、全国規模の調査に発展させることといたしました。

また、療養病床においては、個々の患者の医療区分やADLの状況による区分等に基づく患者分類を用いた評価が、本年7月1日から導入されます。

これらの影響も含めて、平成18年度診療報酬改定の実態を把握し、今後の診療報酬改定のための重要な基礎資料とすることを目的といたします。

具体的な調査の内容は、別添1の調査要綱にあるとおり、日本医師会会員の診療所および200床未満病院の1/20を無作為抽出した医療機関を対象とし、平成17年と平成18年の6月、7月、8月、9月診療分の請求書データ（入院、入院外、老人保健、医保単独・公費併用別の件数、実日数、点数）を別添の「調査票（社保・国保）」にご記入のうえ、FAXで、毎月お送りいただくというものです。（6月診療分につきましては、「基本情報シート」の返信も併せて必要です。）

つきましては、貴職におかれましても、本調査の趣旨を十分にご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

貴医師会における調査客体医療機関は、別添3の「調査客体リスト」のとおりでありますので、ご多忙中誠に恐縮ですが、客体医療機関のご協力が得

られますようご尽力いただければ幸いです。

なお、北海道、石川県、静岡県、福岡県におかれましては、6月診療分について、「緊急レセプト調査（プレ調査）」（日医総研）と本調査が重複する客体医療機関が発生いたしますが、プレ調査への回答は不要で、本調査のみにご回答いただければよい旨をご連絡させていただきました。

なお、本調査にご協力いただきました個々の医療機関名や個別のデータにつきましては、一切公表しないことを申し添えます。

（添付資料）

1. 「緊急レセプト調査」要綱
2. 「緊急レセプト調査」 都道府県別客体数一覧
3. 「緊急レセプト調査」 都道府県別調査客体リスト
4. 調査客体医療機関宛送付資料
 - （1）「緊急レセプト調査」ご協力のお願い
 - （2）日本医師会 平成18年度改定に対する「緊急レセプト調査」ご記入・ご返送にあたってのお願い
 - （3）基本情報シート（診療所用・病院用）
 - （4）緊急レセプト調査用 都道府県コード番号対応表
 - （5）調査票（社保・国保）（6月、7月、8月、9月診療分）



「緊急レセプト調査」要綱

1. 調査の目的

平成18年診療報酬改定についての実態を把握し、今後の診療報酬改定のための基礎資料を整備することを目的とする。

2. 調査の内容

診療所及び200床未満の病院について、施設の概要、診療報酬請求状況の調査を行う

3. 調査の対象

日本医師会員のうち、管理者である会員の診療所、病院を対象とする。

4. 調査の客体及び抽出方法

調査の対象となる医療機関から、次の方法によって抽出した施設を調査客体とする。

(1) 診療所

都道府県別に、1／20を抽出（約3,676）

(2) 病院（200床未満）

都道府県別に、1／20を抽出（約274）

5. 調査の時期

平成18年6月診療分、7月診療分、8月診療分、9月診療分の4か月について実施する。

6. 調査事項

調査票に掲げる事項

7. 調査の方法

(1) 調査票の配布

日本医師会より直接調査客体（対象医療機関の管理者）へ郵送する。

(2) 調査票の回収

調査票はFAXで、直接調査客体から回収する。

※ 具体的には、日医会員マスターから対象医療機関を抽出し、調査客体(医療機関)に調査票を送付する。

※ 調査客体医療機関では、「調査票」を日医にFAXで送付する。

※ 都道府県医師会へは対象となった調査客体（医療機関）のリストを送付する。

8. 調査の担当

調査の依頼・配布及び回収は保険医療課が担当し、集計・解析（入力を含む）は日医総研が担当する。

「緊急レセプト調査」 都道府県別客体数一覧

	病院		診療所	
	母数※1	客体数※2 (母数の1/20)	母数※1	客体数※2 (母数の1/20)
01 北海道	334	17	2,179	109
02 青森県	42	3	757	38
03 岩手県	32	2	663	34
04 宮城県	78	4	1,207	61
05 秋田県	34	2	538	27
06 山形県	25	2	710	36
07 福島県	67	4	1,067	54
08 茨城県	137	7	1,129	57
09 栃木県	69	4	1,084	55
10 群馬県	80	4	1,207	61
11 埼玉県	227	12	2,833	142
12 千葉県	150	8	2,592	130
13 東京都	350	18	8,534	427
14 神奈川県	183	10	4,435	222
15 新潟県	55	3	1,179	59
16 富山県	64	4	609	31
17 石川県	60	3	653	33
18 福井県	58	3	416	21
19 山梨県	24	2	452	23
20 長野県	73	4	1,091	55
21 岐阜県	57	3	1,107	56
22 静岡県	74	4	2,016	101
23 愛知県	214	11	3,770	189
24 三重県	49	3	1,098	55
25 滋賀県	29	2	693	35
26 京都府	86	5	1,872	94
27 大阪府	276	14	6,479	324
28 兵庫県	182	10	3,905	196
29 奈良県	47	3	868	44
30 和歌山県	52	3	852	43
31 鳥取県	24	2	400	20
32 島根県	20	1	495	25
33 岡山県	128	7	1,237	62
34 広島県	175	9	2,126	107
35 山口県	92	5	1,047	53
36 徳島県	91	5	611	31
37 香川県	75	4	651	33
38 愛媛県	94	5	961	49
39 高知県	91	5	407	21
40 福岡県	317	16	3,428	172
41 佐賀県	67	4	546	28
42 長崎県	112	6	1,138	57
43 熊本県	119	6	1,144	58
44 大分県	126	7	731	37
45 宮崎県	95	5	666	34
46 鹿児島県	179	9	969	49
47 沖縄県	61	4	560	28
全国	5,074	274	73,112	3,676

※1 平成18年5月末の統計データより

※2 小数点以下繰上げ、病院の客体は200床未満の施設のみ抽出

平成18年6月

調査客体 各位

日本医師会長 唐 澤 祥 人

平成18年度改定に対する「緊急レセプト調査」ご協力のお願い（依頼）

平成18年度の診療報酬マイナス改定の影響を検証するため、日本医師会は「緊急レセプト調査（プレ調査）」を日医総研に依頼し、北海道、石川県、静岡県、福岡県に限定して4月～6月診療分について実施しているところでありますが、4月の速報値において、予想以上のマイナス影響が出ている報告がなされております。

この状況を踏まえて、今般、対象調査客体を全国展開し、日本医師会会員の医療機関（診療所および病院）の1/20を抽出し、全国の実態を把握する「緊急レセプト調査」を実施させていただくことといたしました。

レセプト請求ベースの実績データを前年同期と比較・分析することで、平成18年度診療報酬改定の実態を把握し、今後の診療報酬改定のための基礎資料を整備するためです。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご協力を賜りたくここにお願い申し上げます。

具体的には以下の点をお願いいたします。

1. 平成17年および平成18年の6月、7月、8月、9月診療分の請求書データ（入院、入院外、老人保健、医保単独・公費併用別の件数、実日数、点数）を別添の「調査票（社保・国保別）」にご記入のうえ、FAXで、毎月お送りください。
2. 分析のための、別添の「基本情報シート」を6月診療分の調査票と一緒にお願いします。
3. すでにプレ調査（日医総研）にご協力いただいている医療機関におかれましては、6月診療分のプレ調査へのご回答は不要です。本調査の「調査票」「基本情報シート」のみ下記宛にお送りくだされば結構です。

お送りいただく締切日は、以下の日付を厳守していただきますようお願いいたします。

6月診療分（平成17・18年分）の調査票と基本情報シート

.....	7月28日まで
7月診療分（平成17・18年分）の調査票	 8月20日まで
8月診療分（平成17・18年分）の調査票	 9月20日まで
9月診療分（平成17・18年分）の調査票	 10月20日まで

なお、各月のデータ突合せの必要上、調査票や基本情報シートの「都道府県番号」および「医療機関コード」は必ずご記入ください。

個々の医療機関名、個別のデータにつきましては、一切公表いたしません。

また、お送りいたしました調査票を紛失等の場合は、日本医師会ホームページの「メンバーズルーム」に掲載してありますので、ダウンロードしてご利用ください。以上

【調査票・基本情報シートの送付先・お問合せ先】

FAX：03-3942-7294（調査専用FAX）

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16

日本医師会保険医療課 緊急レセプト調査係

お問い合わせ用電話：03-3942-6511（調査係直通）

日本医師会 平成18年度改定に対する「緊急レセプト調査」 ご記入・ご返送にあたってのお願い

1. 調査票について

(1) 基本情報シート (1枚)

- ・ 貴院のプロフィールをご記入いただく調査票です。
- ・ 当該シートは、次の「(2) 請求データ調査票 (社保・国保別)」
6月診療分と一緒にお送り下さい。

(2) 請求データ調査票……計8枚 (社保・国保別2枚×4か月分)

- ・ 6月～9月診療分の請求データをご記入いただく調査票です。
- ・ 各診療月の診療報酬請求書 (総括表) あるいは診療報酬請求書 (総括表) に当たる集計表から計算して、社保・国保別の項目 (数値) をご記入下さい。診療報酬請求書 (総括表) 原票そのものの送付はご遠慮下さい。

2. 送付方法および締切りについて

(1) 締切り…各診療月の翌月20日までにご送付下さい。

6月診療分・基本情報シート	→	7月28日まで
7月診療分	→	8月20日まで
8月診療分	→	9月20日まで
9月診療分	→	10月20日まで

(2) 送付方法…上記期日までに、FAXでご送付下さい。

送付先: 日本医師会 保険医療課

調査専用FAX: 03-3942-7294

(3) 記入要領

① 転記いただく際の注意点

- ・ 黒インクのペンなどではっきりとご記入ください (FAXでの受信のため、鉛筆など字が薄いものだと読み取りにくくなります)。
- ・ 請求データは、診療報酬請求書 (総括表) あるいは、診療報酬請求書 (総括表) に当たる集計表にもとづいて計算し、記入してください (診療報酬請求書 (総括表) そのものの送付はご遠慮ください)。

- ・ 入院・入院外の別や、件数・実日数・点数それぞれの欄に、正しく転記されているか、送信前に再度ご確認ください。
- ・ 各月の調査票は、なるべく同時にご返信ください。

② 記入方法

- ・ 都道府県コード（別紙参照）および医療機関コードがないと集計データとして取扱えなくなるため、毎回必ずご記入ください。
- ・ 請求データについては、各月調査票の枠内「記入上の注意点」をご覧ください。
- ・ 新患外来患者数および紹介患者数の欄など、0（ゼロ）の場合でも空欄にせず、「0」とご記入ください。データが取れないなどの事情がある場合は、「不明」とご記入ください。
- ・ 新患外来患者数および紹介患者数が国保・社保別に取りれない場合は、社保の欄に総数を記入し、横に「(国保含む)」とご記入ください。

3. その他

- ① お送りいただいた情報は統計的に処理いたします。個別のデータを公表することは一切ございません。
- ② 当課調査係から調査票の記載内容について集計上の問い合わせをさせていただく場合がございますので、ご承知置きください。
- ③ 上記以外にご不明な点がありましたら、遠慮なくご連絡ください。

お問い合わせ先: 日本医師会 保険医療課 調査係 調査係直通電話: 03-3942-6511 調査専用FAX : 03-3942-7294

《基本情報シート（診療所用）》

※空欄に記入をお願いします。

所在地の都道府県医師会名：

医療機関名：

都道府県番号：

--	--

※別紙都道府県コード番号対応表をご参照ください。

医療機関コード：

--	--	--	--	--	--	--	--

※平成18年4月現在のもの

連絡先：TEL

—

—

FAX

—

—

※以下は、特に断りのない限り、平成18年6月現在の状況にチェック(レ)してください。

設置主体

☐

個人

☐

法人その他

有床・無床区分

☐

無床

☐

有床

総病床数 床

(うち、医療保険適用の療養病床数

床)

※医療療養病床有りの施設のみご記入ください。

①平成18年3月まで

☐

入院基本料

☐

特別入院基本料

②平成18年4月～6月

☐

入院基本料

☐

特別入院基本料

③平成18年7月～

☐

入院基本料2

☐

入院基本料E

☐ 介護保険移行準備病床

☐

特別入院基本料

院内・院外処方

☐

主として院内処方

☐

主として院外処方

診療科目

主たるものを1つだけ選んでください。

※保険診療報酬の一番大きい診療科と考えてください。

☐

内科

☐

眼科

☐

小児科

☐

耳鼻咽喉科

☐

精神科

☐

皮膚科

☐

外科

☐

泌尿器科

☐

整形外科

☐

脳神経外科

☐

産婦人科

☐

その他

人工透析の有無

☐

あり

☐

なし

在宅療養支援診療所届出の有無

☐

あり

☐

なし

生活習慣病管理料の算定

☐

あり

☐

なし

送付先・お問い合わせ⇒ 日本医師会 保険医療課 調査係

FAX.03-3942-7294調査専用/TEL.03-3942-6511

このシートは6月診療分の調査票と一緒にご返送ください。

《基本情報シート（病院用）》

※空欄に記入をお願いします。

所在地の都道府県医師会名：

医療機関名：

都道府県番号：

※別紙都道府県コード番号対応表をご参照ください。

医療機関コード：

※平成18年4月現在のもの

連絡先:TEL

—

—

FAX

—

—

※以下は、特に断りのない限り、平成18年6月現在の状況にチェック(レ)してください。

設置主体

☐個人

☐医療法人

☐国立

☐公立

☐公的

☐その他

D P Cによる支払対象病院

☐はい

☐いいえ

病床数

総数

床

①一般病床

床

②療養病床

床(医療

床/介護

床)

③精神病床

床

④その他病床

床

①' 一般病棟入院基本料の算定

☐あり

☐なし

◆平成18年3月まで

☐I群基本料1

☐I群基本料2

☐I群基本料3

☐I群基本料4

☐I群基本料5

☐II群基本料3

☐II群基本料4

☐II群基本料5

◆平成18年4月以降

☐7対1

☐10対1

☐13対1

☐15対1

☐特別入院基本料

②' 医療保険適用の療養病床入院基本料算定

☐あり ☐なし

◆平成18年3月まで

☐入院基本料1

☐入院基本料2

☐特定入院基本料1

☐特定入院基本料2

◆平成18年4～6月まで

☐入院基本料1

☐入院基本料2

☐特定入院基本料1

☐特定入院基本料2

◆平成18年7月～

☐入院基本料2

☐入院基本料E

☐介護保険移行準備病棟

☐特別入院基本料

送付先・お問い合わせ⇒ 日本医師会 保険医療課 調査係

FAX.03-3942-7294調査専用/TEL.03-3942-6511

このシートは6月分の調査票と一緒にご返送ください。

【別紙】 日医緊急レセプト調査用 都道府県コード番号対応表

都道府県名	コード番号
北海道	01
青森	02
岩手	03
宮城	04
秋田	05
山形	06
福島	07
茨城	08
栃木	09
群馬	10
埼玉	11
千葉	12
東京	13
神奈川	14
新潟	15
富山	16
石川	17
福井	18
山梨	19
長野	20
岐阜	21
静岡	22
愛知	23
三重	24
滋賀	25
京都	26
大阪	27
兵庫	28
奈良	29
和歌山	30
鳥取	31
島根	32
岡山	33
広島	34
山口	35
徳島	36
香川	37
愛媛	38
高知	39
福岡	40
佐賀	41
長崎	42
熊本	43
大分	44
宮崎	45
鹿児島	46
沖縄	47

《社保 調査票(6 月診療分)》

【基本情報】

都道府県名:

都・道
府・県

都道府県番号

※必ずご記入ください

医療機関コード:

※請求書に記入する医療機関コード(平成18年6月現在のもの)を必ずご記入ください

【請求書データ】

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

<記入上の注意>

- 「老人保健」欄には、診療報酬請求書の老人保健「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 同じく、「医保単独・公費併用」欄には、診療報酬請求書の医療保険「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 生活保護などの公費単独分は、本調査の集計には含みません。
- 新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。
- 紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。

《国保 調査票(6 月診療分)》

【基本情報】

都道府県名:

都・道
府・県

都道府県番号

※必ずご記入ください

医療機関コード:

※請求書に記入する医療機関コード(平成18年6月現在のもの)を必ずご記入ください

【請求書データ】

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

<記入上の注意>

○社保の記入に沿って、「老人保健」欄には老人保健の合計を、「一般・退職者計」欄には、国保の一般・退職の合計(年齢、負担割合区分に関わらず)をご記入ください。

○件数、日数、点数すべてを必ずご記入ください。

○新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。

○紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。

《社保 調査票(7 月診療分)》

【基本情報】

都道府県名:

都・道
府・県

都道府県番号

※必ずご記入ください

医療機関コード:

※請求書に記入する医療機関コード(平成18年6月現在のもの)を必ずご記入ください

【請求書データ】

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

<記入上の注意>

- 「老人保健」欄には、診療報酬請求書の老人保健「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 同じく、「医保単独・公費併用」欄には、診療報酬請求書の医療保険「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 生活保護などの公費単独分は、本調査の集計には含みません。
- 新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。
- 紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。

年度と月を間違えないようご注意ください

平成17年7月診療分

平成18年7月診療分

《国保 調査票(7 月診療分)》

【基本情報】

都道府県名:

都・道
府・県

都道府県番号

--	--

※必ずご記入ください

医療機関コード:

--	--	--	--	--	--	--

※請求書に記入する医療機関コード（平成18年6月現在のもの）を必ずご記入ください

【請求書データ】

(1) 入院請求額

	療養の給付（食事療養を除く）		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

(1) 入院請求額

	療養の給付（食事療養を除く）		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

<記入上の注意>

○社保の記入に沿って、「老人保健」欄には老人保健の合計を、「一般・退職者計」欄には、国保の一般・退職の合計（年齢、負担割合区分に関わらず）をご記入ください。

○件数、日数、点数すべてを必ずご記入ください。

○新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。

○紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。

年度と月を間違えないようにご注意ください

平成17年7月診療分

平成18年7月診療分

《社保 調査票(8 月診療分)》

【基本情報】

都道府県名:

都・道
府・県

都道府県番号

--	--

※必ずご記入ください

医療機関コード:

--	--	--	--	--	--	--

※請求書に記入する医療機関コード(平成18年6月現在のもの)を必ずご記入ください

【請求書データ】

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人
---------	---	---------	---

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人
---------	---	---------	---

<記入上の注意>

- 「老人保健」欄には、診療報酬請求書の老人保健「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 同じく、「医保単独・公費併用」欄には、診療報酬請求書の医療保険「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 生活保護などの公費単独分は、本調査の集計には含みません。
- 新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。
- 紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。

年度と月を間違えないようにご注意ください

平成17年8月診療分

平成18年8月診療分

《国保 調査票(8 月診療分)》

【基本情報】

都道府県名: _____

都・道
府・県

都道府県番号

--	--

※必ずご記入ください

医療機関コード: _____

--	--	--	--	--	--	--

※請求書に記入する医療機関コード（平成18年6月現在のもの）を必ずご記入ください

【請求書データ】

(1) 入院請求額

	療養の給付（食事療養を除く）		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

(1) 入院請求額

	療養の給付（食事療養を除く）		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

<記入上の注意>

- 社保の記入に沿って、「老人保健」欄には老人保健の合計を、「一般・退職者計」欄には、国保の一般・退職の合計（年齢、負担割合区分に関わらず）をご記入ください。
- 件数、日数、点数すべてを必ずご記入ください。
- 新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。
- 紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。

年度と月を間違えないようにご注意ください

平成17年8月診療分

平成18年8月診療分

《社保 調査票(9 月診療分)》

〔基本情報〕

都道府県名:

都・道
府・県

都道府県番号

※必ずご記入ください

医療機関コード:

※請求書に記入する医療機関コード(平成18年6月現在のもの)を必ずご記入ください

〔請求書データ〕

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人
---------	---	---------	---

(1) 入院請求額

	療養の給付(食事療養を除く)		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
医保単独・公費併用	件	日	点

新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人
---------	---	---------	---

年度と月を間違えないようにご注意ください

平成17年9月診療分

平成18年9月診療分

<記入上の注意>

- 「老人保健」欄には、診療報酬請求書の老人保健「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 同じく、「医保単独・公費併用」欄には、診療報酬請求書の医療保険「合計」欄に該当する数値をご記入ください。(保険単独と公費併用を足し上げ)
- 生活保護などの公費単独分は、本調査の集計には含みません。
- 新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。
- 紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。

《国保 調査票(9 月診療分)》

〔基本情報〕

都道府県名: _____

都・道
府・県

都道府県番号

--	--

※必ずご記入ください

医療機関コード: _____

--	--	--	--	--	--	--

※請求書に記入する医療機関コード（平成18年6月現在のもの）を必ずご記入ください

〔請求書データ〕

(1) 入院請求額

	療養の給付（食事療養を除く）		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

(1) 入院請求額

	療養の給付（食事療養を除く）		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点

(2) 入院外請求額

	療養の給付		
	件数	実日数	点数
老人保健	件	日	点
一般・退職者計	件	日	点
新患外来患者数	人	うち紹介患者数	人

<記入上の注意>

- 社保の記入に沿って、「老人保健」欄には老人保健の合計を、「一般・退職者計」欄には、国保の一般・退職の合計（年齢、負担割合区分に関わらず）をご記入ください。
- 件数、日数、点数すべてを必ずご記入ください。
- 新患外来患者数には、初診料算定の件数を計上してください。
- 紹介患者とは、他の医療機関から紹介状を持って来院された患者数です。